

1. 【観光庁】大学における国際会議誘致開催促進事業 案件公募の開始について

■ -----
【観光庁】大学における国際会議誘致開催促進事業 案件公募の開始について
----- ■

政府では、令和5年5月に「新時代のインバウンド拡大アクションプラン」を決定し、「国際会議の開催件数世界5位以内（令和12年）（※）」等の目標達成に向け、各種施策を推進していくこととしています。

国際会議の開催件数増加のためには、国際会議の主催者となる大学教員の方々への情報発信や大学と地域のコンベンションビューローとの連携促進、また将来の誘致案件獲得に向けた主催者の育成も重要になります。

観光庁では、大学における国際会議誘致・開催を促進するため、「将来の誘致案件獲得」や「新規国際会議の創出・将来の主催者の育成/開催ノウハウ向上」を目的とした案件の募集をしております。

※国際会議協会（ICCA：International Congress and Convention Associationの略。）の統計による。3か国以上でローテーションを組むなど、継続的に開催している会議を国際会議として計上している。

【支援上限】

- ・ 類型①、類型②ともに上限700万円

【募集する取組例】

< 類型 1 >

■ 目標設定・連携体制構築に係る取組

- 学内開催国際会議の情報集約・誘致目標設定（大学における既存のKPIへの活用を推奨）
- 地域の国際会議関係者（CB・自治体・産業界等）との協議会の開催
- 主催者の負担軽減に資する地域PCO等との連携体制構築

■ 学内研究者への情報発信・開催機運醸成

- 学内研究者・学会への支援メニューの情報発信・説明会の開催

< 類型 2 >

■ 国際性向上/地域貢献/研究力強化を目的として大学が参画する新規国際会議の立ち上げ・開催（国内会議の国際化を含む）

- 地元企業との連携による地域の特色を活かした国際会議の創出

■ 将来の国際会議誘致に必要な海外研究者とのネットワーク形成

- 若手研究者が主催する国際シンポジウムの開催
- 大規模国際会議に付随するサテライト国際会議の開催

※募集要項、申請書等、詳細は以下のホームページをご参照ください。

https://www.mlit.go.jp/kankocho/kobo09_00007.html

【応募期限】

令和6年6月3日(月) 12:00

【観光庁担当者】

観光庁 MICE室 唐司／田上

E-mail: tohnosu-t2yt@mlit.go.jp/tanoue-y2zy@mlit.go.jp

電話 : 03-5253-8938

※募集要項及び申請書の内容に関するご質問は、Emailに限定させていただきます。

日本学術会議YouTubeチャンネル

https://www.youtube.com/channel/UCV49_ycWmfhNV2jgePY4Cw

日本学術会議公式Twitter

https://twitter.com/scj_info

学術情報誌『学術の動向』最新号はこちらから

<http://jssf86.org/works1.html>

=====

日本学術会議ニュースメールは転載は自由ですので、関係団体の学術誌等への転載や関係団体の構成員への転送等をしていただき、より多くの方にお読みいただけるようにお取り計らいください。

過去のメールニュースは、日本学術会議ホームページに掲載しております。

<https://www.scj.go.jp/ja/other/news/index.html>

【本メールに関するお問い合わせ】

本メールは、配信専用のアドレスで配信されており返信できません。

本メールに関するお問い合わせは、下記のURLに連絡先の記載がありますので、そちらからお願いいたします。

発行 : 日本学術会議事務局 <https://www.scj.go.jp/>

〒106-8555 東京都港区六本木7-22-34